

140 コマドリ

(スズメ目)

兵庫県ランク: A

Larvivora akahige

繁殖個体群:A 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:

種の概要

サハリン南部と日本などで繁殖し、繁殖後は中国南東部などに渡り、越冬する。日本には春に渡来し、北海道、本州、四国、九州で繁殖する。繁殖を終えると南方に渡る。標高の高い山地のよく茂った夏緑広葉樹林や針広混交林に生息し、岩の凹みや倒木、樹根の下などに営巣する。ササ類が多い林床や茂みのある湿った地表で主に昆虫類やクモ類、ミズ類などの小動物を採食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、五島列島、男女群島、甕島列島、草垣群島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島



写真提供：友田達也

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、尼崎市、★明石市、★西宮市、洲本市、芦屋市、★伊丹市、★豊岡市、西脇市、宝塚市、川西市、三田市、丹波篠山市、養父市、丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、たつの市、猪名川町、多可町、★稲美町、市川町、★神河町、太子町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局 地的 繁殖	希 少
○		○			○	○		○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

BランクからAランクへ変更。

県内では主に4-11月に記録がある。春秋の渡りの時期に各地で記録されるが、個体数は少ない。氷ノ山や三室山林で少数が繁殖している可能性が高いが、巣や卵はまだ確認されていない。近年、シカの食害により営巣場所が激減しており、営巣地の厳重な保全対策が必要なため、Aランクへ変更した。

保護上の留意点

繁殖期に生息している場所は極めて限定されるので、その場所の森林植生を現状のまま広く保存すること、また、渡りの時期に通過する夏緑広葉樹林の保全育成が重要。